

Ⅱ 学校関係者評価

令和2年2月実施

【意見・要望・評価等】

- 意見1： 教務・進路指導・生徒指導部がそれぞれ課題を明確にして、データを分析し、次年度に取り組むというPDCAサイクルがしっかりできている。本日の生徒発表は、1年次に立てたプランを2,3年次でより確かなものにしていくというよい取組だと思う。前回の会議で、生徒の自転車マナーについて改善を求めたが、最近は一旦停止や、止まってくれた車に礼をするなど、マナーはよくなっている。
- また、発災時には本校が地域の避難所に指定されているため、災害対応について地域と学校が話し合う必要があると考えている。東日本大震災時の釜石でも、学生が援助者として活躍したことから、高校生も助ける側として活躍してほしい。生徒たちが充実した学校生活を送れるよう、地域も見守っていききたい。
- 最近の高校生は「自分に自信を持つ」とか「困難に立ち向かって頑張る」といった力が弱いと感じる。日頃から頑張っていることを評価して自信を持たせ、迷っている時は方向性をアドバイスしてあげてほしい。
- 意見2： 授業評価の結果から、教職員が授業改善に向けてよく努力していることがわかった。学校のホームページは、生徒だけでなく保護者の関心が高いと思うので、こまめに更新されているのはよいことだと思う。中学校への出前講座はとてもよい取組で、高校生にこんなことができるのかと驚いた。いろいろな取組をしていただき頭が下がります。
- 意見3： 生徒・保護者の理解を得ている校則に、外部からの声で見直しが迫られているが、集団指導やマナー、挨拶指導は、学校としてこれまで通り大切にしていきたい。ある程度の厳しい指導は必要なので、全教員の共通理解により、指導を行ってほしい。
- 意見4： ライフプラン発表会、耐寒競歩大会、日々の部活動など、生き活きと活動する生徒の姿は素晴らしく、職員の指導が行き届いていることがわかる。引き続きお願いしたい。
- 意見5： 各報告から、職員の努力が伝わってくる。また、職員が多忙である状況もわかった。勤務先の紹介になるが、VRを使った浸水体験や建築系出前講座を実施しているので、高校生を「守られる側から守る側」に育てるために、防災教育等で是非活用してほしい。
- 意見6： ライフプランの発表は、自己洞察力や表現力を高め、自分を見つめ将来を考えた発表で素晴らしかった。また、各分掌での課題解決に向けた取組を今後も継続してほしい。職員の努力によって特色ある教育が行われている。